



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : [information@hokoren.com](mailto:information@hokoren.com)

□ 編集責任者 七井 真人

## ■ 役員・正副部会長会議を開催

役員、正副部会長の合同会議を4月20日開催しました。役員12名、正副部会長10名の出席により定期総会に上程する議案等を審議いただきました。

会議に先立ち河合会長は、「事業活動に影響する外国為替や株価は、その実力とは別の要因で変化し、経済も過去の延長線上にはない状況が見られます。

最近の話題としては、北朝鮮の緊迫した軍事情勢や18日開かれた日米経済対話もありますが、本日はこれから佳境を迎える来年度新卒者の就職活動に目を向けてみたいと思います。

就活中の学生からは、企業と学校間の推薦制度が経団連の誘導により定着しているためか、内々示を出すことを前提に就職活動を終わらせようとする『オワハラ』があり、就職先を自由に選べない制度になっている、との声が聞こえてきます。

企業における人の確保は、事業継続をする上で重要な課題となることは間違いのないと思われませんが、その中で、企業の立地条件・操業環境は新卒学生のみならず、転職希望者にも大きな影響を与えることとなります。

そこで、芳工連としても働く人々にとって魅力ある工業団地づくりを目指し、行政と連携し操業環境の整備に努めて参りますので、引き続き会員企業様の御協力をお願いしたいと思います」と挨拶しました。

## ■ 役員会

役員会の議案は、役員変更の承認についてです。一部役員さんが異動または定年退職で退任することになり、所属企業から後任として推薦があった次の3名が承認されました。



企業名	役職名	氏名
本田技研工業(株)生産本部 栃木オフィス	事業管理室長	渡 良貴
ホンダ開発(株)栃木事業部	事業部長	野見山 昌和
(株)オートテックニックジャパン	CT事業部長	西尾 義行

## ■ 役員・正副部会長の合同会議

第28回定期総会を5月24日（水）管理センターで開催することを決定したことから、総会に上程する議案内容、総会の役割分担及び運営方法、懇親会の役割分担について、役員並びに正副部会長の皆様に審議いただきました。

事務局から提案させていただいた原案を慎重審議いただいた結果、すべてご了承いただきました。

また、平成29年度の事業実績報告については、総務企画部会及び交通防犯部会で実施した4月の事業についてご報告をして承認いただきました。



## ■ 総務企画部会

総務企画部会では各種研修メニューのひとつとして新入社員研修を実施しています。

4月13日と14日の2日間開催した今年度の研修には8社から32名の新入社員が参加しました。

緊張した面持ちの社会人一年生は、講師から掛けられた挨拶に、か細い声で返事をしていましたが、大きな声で全員が挨拶できるよう指導され、一気に本気度が高まったようです。

隣席者同士でアイコンタクトを取りながら明瞭な発声で自己紹介をし、一方は相手が話し易いよう相槌を打つなど、話し上手また聞き上手の要領をいち早く身に付け、和やかな中にも引き締った雰囲気の中で2日間の研修がスタートしました。

人間関係のスタートは挨拶である、とまずは挨拶の基本を身に付けます。身だしなみ、名刺交換の方法、社会人らしい言葉づかいの心得などについて丁寧な指導を受けました。

また、ゲームを交えたグループ別の交流で、同じ工業団地で働く仲間としての親近感も醸成できたようです。

研修受講後のアンケートには、「マナーや言葉遣いは出来ていると思っていたが、研修によって出来てないことを認識できた」、「これまで電話マナーなど学ぶことがなかったので、今回の研修でしっかり学びました」など、素直な気づきが記載されていました。

また、「沢山のことを学び早く会社の人財になります」、「必要な行動を執る姿勢が自分に足りないので、恥ずかしい気持ちを捨てて行動します」、「意識して敬語が使えるようにしていきます」、「今まで間違いだらけの敬語だったので、研修で学んだ尊敬語と謙譲語を身に付けます」、「会社の代表であることを意識して、明るく、元気に行動していきます」など、決意に満ちた意思表示が記



載されていました。研修の成果を多くの場で活かし、社会人として強く生きようとする誓いを読み取ることができました。

これから、それぞれ会社になくってはならない存在として、元気に活躍されることを期待するとともに応援したいと思います。

## ■ 交通防犯部会

### のぼり旗、横断幕の設置

まだまだ寒い日が続き、やっと桜が開花してきた4月4日、11社14名の部会関係者により、のぼり旗と横断幕の設置作業を行いました。

これは、4月6日（木）から15日（土）までの10日間実施される春の交通安全県民総ぐるみ運動を前に、芳賀台西交差点と管理センター前交差点の2カ所に交通安全運動啓発を目的として設置したものです。

色褪せて綻びのあったのぼり旗や朽ちたポールを交換し、交差点を通過する車両、自転車、歩行者にも目立つよう、高さや位置に気を配り綺麗に設置しました。

設置にあたり部会メンバーは、交通事故の発生が少しでも減少することを願いながら、丁寧かつ段取り良く設置しました。

交通死亡事故は全国的に減少傾向にあります。が、工業団地内での交通事故発生件数は減少していませんので、各企業ぐるみで交通安全運動を徹底していただくことが求められています。

また、4月17日に芳工連交通防犯部会メンバー10社15名がのぼり旗と横断幕の撤去作業を実施しました。部会関係者には御多用のところ御協力いただきまして、大変有難うございました。



### 街頭広報活動に参集

4月7日午前7時30分から、春の交通安全県民総ぐるみ運動に合わせ、交通安全街頭広報活動を予定しましたが、生憎の雨でドライバーにチラシや交通安全啓発グッズを配布する広報活動は中止となりました。

定刻に芳工連交通防犯部会のメンバーを始め、地域自治会役員さんや町議会議員さんなど交通安全推進団体の皆さまが多数お集まりいただきました。主催者を代表して古壕秀一教育長が、日頃の交通安全推進活動への御協力に謝意を述べ、交通安全運動期間中のご協力をお願いしたい旨の挨拶をしました。



## ■ 管理センター管理組合総会を開催

芳賀町と芳工連の代表者によって構成する工業団地管理センター管理組合の定期総会を4月19日開催しました。

この管理組合は、芳賀町から指定管理者の指定を受け、芳賀工業団地立地企業並びに地域の皆様が工業団地管理センター及び工業団地体育館を安全かつ安心してご利用いただくため関係施設を適正に維持管理する組織です。



総会には、芳賀町から上野哲男組合長（副町長）ほか関係部課長3名、芳工連からは宮崎侑志郎副組合長（芳工連副会長）、河合泰理事（芳工連会長）並びに岩野明男理事（芳工連監事）、京條友彦監事（芳工連理事）が出席しました。

上野哲男組合長は、「景気回復局面は51カ月に及び戦後3番目の長さで内閣府は報道していますが、国内の人口減少傾向のなかで労働人口は増加が見込めず、各企業さんも設備投資に慎重で、まだまだ本格的な景気回復にはなっていないようです。芳賀工業団地立地企業の皆さまは足腰の強い企業さんが多く、私たちは安心してともに期待をしているところです。芳賀町工業団地管理センター及び体育館の利活用を通して、少しでも立地企業の皆さまへの支援になればと考えています。

LRT事業については、宇都宮市と芳賀町が連携をして年度内着工を目指し、国土交通省へ認可申請に関する事前協議をしています。管理センターは工業団地の中で重要な施設と考えていますので、LRTの利便性を図るためのトランジットセンターを管理センター付近に設置しますが、管理センターが無くなるということはないので、ご安心いただきたいと思います。

また、工業団地拡張については、工専区域を25ヘクタール拡大する計画で県と協議中です。町内立地企業はもちろん全国から問合せが多く、関心が高いと聞いていますので、早く完成にこぎつけたいと思います」と挨拶しました。

議事については、会議室利用の実態、施設設備の保守管理状況、収支決算などが承認され、次年度の運営方針（案）並びに収支予算（案）についても原案どおり可決されました。

### 芳工連日誌

#### 【4月の実績】

- 4日 交通安全のぼり旗設置
- 7日 交通安全街頭広報活動
- 13日～14日 新入社員基礎研修会
- 17日 交通安全のぼり旗撤去
- 19日 管理センター管理組合総会
- 20日 芳工連役員、正副部会長会議
- 25日 芳賀町商工会工業部会幹事会
- 26日 資源ごみ回収
- 27日 団管連幹事会

#### 【5月の予定】

- 2日 芳賀町商工会理事会
- 8日 芳賀町ロマン花火2017実行委員会
- 11日 芳賀町観光協会理事会
- 18日 町政懇談会
- 18日 真岡労働基準協会総会
- 23日 芳賀町商工会第58回通常総会
- 24日 LRT事業説明会
- 24日 芳工連第28回定期総会
- 24日 資源ごみ回収日
- 25日 真岡地区暴追対策連絡協議会総会
- 26日 芳賀町観光協会通常総会
- 30日 普通救命講習会